



2019-20年度 山形南ロータリークラブ会長方針

「ふるさと・発信・リターン」

ふるさとの良さを見直し、全国に発信、そしてリターン(還元)

山形南ロータリークラブ会報

ROTARY INTERNATIONAL DISTRICT2800



RI会長：マーク・ダニエル・マローニー 2800地区ガバナー：大久保 章宏 ガバナー補佐：小松 幸弘

会長：青山 治右衛門 幹事：佐藤 直人 会報・史料委員会 委員長：石山 祐介

委員：金田 亮一 斎藤 伸治 遠藤 幸司 鈴木 崇弘 佐々木啓充

第2264回例会

2019-9/3(火) 天気(曇り)

□例会場：ホテルキャッスル

□点 鐘：PM 12:30 青山 治右衛門 会長

□司会進行 (SAA)：浅野 裕幸 君

□ロータリーソング：「国歌」「四つのテスト」

会長挨拶



皆さんこんにちは。今日は、日本ALS協会山形県支部事務局長、後藤考秀様をお招きし、南クラブ恒例の社会奉仕委員会で地区補助金を活用した救護用ベルト式担架6個の贈呈披露を行います。又、8/31に天童で開催された会員増強・危機管理セミナーに佐藤幹事長共々出席して来ました。当クラブからは地区出向の鈴木政康さん他5名の方々も出席しております。大久保ガバナーより、今まで28クラブを訪問し、会員増強を最大の目標として欲しい旨を強調しお願いがあり、現在迄30名の新規会員が決定しており、引き続いて各クラブの協力をお願いしたいとの挨拶がありました。

新聞P/Gの司会で5名のパネリストによる会員増強について

のパネルディスカッションがありました。パネリストから話があったのは、会員増強の手法は、今迄いろんなセミナー指導書等で充分頭で理解していると思う、後はいかに行動に移すかと云う事だとの事でした。

次に、近藤アドバイザーより、ロータリーとして青少年保護と危機管理についてどのようにすべきかの話がありました。今ロータリーが最も重要視している危機管理は青少年保護・虐待とハラスメントであります。青少年保護は、ロータリアンは全ての児童を含む青少年に対して精神的、肉体的虐待から守る為、最善を尽くす義務があると規定しています。又、ハラスメントでは、ロータリーに限らず「セクハラ」が大きな問題であります。ロータリアンは誠実で高潔であり、高い倫理性をもって1個人として、社会人として行動することが重要であるとの提言がありました。以上、2つの大きな命題のセミナーに参加出来、大きな収穫になりました。

幹事報告

佐藤 直人 幹事

- 1.今週土曜日、9月7日(土)は、パレスグランドにて、「山形イブニングロータリークラブ創立20周年記念式典」が開催されます。翌日9月8日(日)には、ゴルフコンペも予定されていますので、参加の方はよろしくお願ひいたします。
- 2.9月27日(火)のゲスト卓話は、陸上自衛隊第6師団第15代第6後方支援連隊長1等陸佐の澤村満称子(ミナコ)様が来られます。宜しくお願ひいたします。
13:40からは、小松ガバナー補佐同席のもと、第3回クラブ協議会が開催されます。理事役員、各委員長の方は、ご出席下さい。
- 3.9月のロータリー為替レートは、106円でございます。



マルチプル・ホール・ハリスフェロー表彰 谷口 義洋君



米山奨学生 コウ・シンさんに奨学金の贈呈

委員会報告

親睦活動委員会 鈴木 正則君
9月の誕生祝は、鈴木正則君、布施富将君、熊谷昌和君、谷口義洋君、佐々木健一君の5名の方です。おめでとうございます。



ニコニコBOX 長沢 一好君

- 布施 富将君 誕生祝いありがとうございました。
- 金子 靖二君 ALS協会後藤事務局長様本日はご苦労様です。また、妻の誕生祝いありがとうございました。
- 谷口 義洋君 誕生祝いありがとうございました。
- 松田 勝彦君 妻の誕生祝いありがとうございました。
- 鈴木 正則君 誕生祝いありがとうございました。
- 青山治右衛門君 2か月過ぎました。あと10か月がんばります。
- 浅野 裕幸君 9月7日イブニング20周年欠席します。
- 佐々木健一君 誕生祝いありがとうございました。
- 石山 祐介君 ALSゴルフコンペ皆さん出席ください。
- 間木野仁美君 財団と米山の寄付早々と頂戴しております。よろしくお願ひします。
- 神崎 祐子君 国道に花植えのボランティアで新聞で紹介されました。
- 寺崎 利彦君 会報に写真載せていただきありがとうございました。
- 三澤 寛君 会報に写真載せていただきありがとうございました。
- 長沢 一好君 地区大会の案内チラシ配らせていただきました。皆さんのご協力よろしくお願ひします。

本日の一言

神崎 祐子 君

テーマ 5年後の自分は?

「早く、お嫁にいきたーい!」



例会場/ホテルキャッスル 例会日/毎週火曜日 12:30~13:30

事務所/山形市十日町1-1-26 歌懸稲荷神社 事務所ビル 2F TEL.023-632-7777 FAX.023-624-5200

山形市内 例会日案内

月曜日

山形西 山形イブニング

火曜日

山形中央

水曜日

山形

木曜日

山形北

金曜日

山形東

日本ALS協会 山形県支部に救護用ベルト式担架6個の贈呈

会長挨拶 青山 治右衛門 会長

簡単に ALS 協会と南ロータリークラブとの今迄の流れを紹介させていただきます。山形南ロータリークラブのチャーターメンバーであったハイメカ(株)の創業者であった叶内辰郎さんが ALS を発病し、叶内さんが平成7年に ALS 山形県支部を創設した時からと聞いております。平成 27 年(鈴木政康会長年度)には、ALS に対する花火大会招待やチャリティゴルフ基金等の支援に対して、当山形南ロータリークラブへ感謝状をいただいております。ALS へのサポートは、ロータリーだからこそやれた事業であり、ロータリーでなければやれない永年に亘った継続事業だと思います。本年もこの事業に賛同いただいた南ロータリークラブの仲間に、改めて深甚な敬意を表したいと存じます。



御礼の挨拶

日本ALS協会 山形県支部 事務局長
後藤 考 秀 氏

山形南ロータリークラブの皆様、こんにちは。日本 ALS 協会山形県支部 事務局長の後藤と申します。いつも支部の活動につきましてご支援を賜り感謝申し上げます。昨年は、「リクライニング可車椅子」をご寄贈頂きました。その車イスは、当支部のリフト付きワゴン車『JALSA 号』で患者さんの移送に活用させて頂いております。この度は、ワンタッチ式ベルトタンカをご寄贈頂きまして、御礼申し上げます。ご存知のように、ALS という病気は、症状が進むと寝たきりになってしまいますので、在宅で療養している患者さんを、東日本大震災クラスの災害が発生した場合、どうやって避難させるかが問題になります。通常ベッドから車イスへの移乗の場合でも3~4名の人手が必要ですので、災害時にはそれだけの人手が確保できない状況も考えられます。そこで、「ワンタッチ式ベルトタンカ」があれば、少ない人数でも移動が可能です。最悪一人でも移動が可能です。今年、山形県沖を震源とする地震が発生し、鶴岡市で停電や家屋の被害がありました。幸い ALS の患者さんには被害はなかったのですが、いつ避難が必要なる状況になるかもしれません。色々な避難方法を考える必要があります。この「ワンタッチ式ベルトタンカ」は、非常時には、非常に有効な手段になると思います。当支部では、寝たきりになっている患者さんを対象に「ワンタッチ式ベルトタンカ」を貸し出して、災害時に備えて頂くと共に、普段から使っていないと万が一の場合使えませんか、移乗時に普段使ってもらおうと考えています。

ALS と言う病気について、あらためてお話をさせていただきたいと思っております。ALSとは、筋萎縮性側索硬化症『Amyotrophic Lateral Sclerosis (アミトロフィック ラテラル スクレーロシス)』という、全身の運動神経が侵されて自分で動かせる筋肉が萎縮していく進行性の神経難病です。大リーガーのルー・ゲーリックが ALS になったことから、ルー・ゲーリック病とも呼ばれていました。ルー・ゲーリックの引退前の打撃成績は、シングル・二塁打は、それほど変わらない成績を残していましたが、三塁打に関しては、年々激減していました。これは、病気の進行と共に足の筋肉が衰え、脚力が落ちてきたのが原因と言われています。

だいたい、40~60 才ぐらいで発症する方が多いようです。ある日突然、『転びやすくなった』とか、『手に力が入らなくて物が持ちにくい』、『食べ物を飲み込みにくくなった』などの症状から始まります。呼吸障がいが進むと、人工呼吸器が必要になります。人工呼吸器を選択しなければ、2~5年の余命と言われています。しかし、意識、五感最後まで正常で、知能の働きも変わりません。

ALS は難病中の難病と言われています。有効な治療法や薬はありません。現在、iPS 細胞を使った研究が行われ、ALS についてもいろいろな研究が行われています。iPS 技術で、ALS の患者さんの細胞から、神経細胞を作り、この細胞に既存の薬を使用することにより、効果のある薬を探します。通常、薬の開発には9~17 年かかると言われていますが、iPS 細胞を使うことにより、新薬開発期間を2~3年短縮できます。その中の一つに、白血病治療薬が ALS に効くことが分かり、治験が始まることになりました。元々白血病の薬ですから、人に対して悪影響がないことが確認されているわけですので、治療薬として認可されるのも近いと思われます。今後、研究が進み、完全に治癒できる治療薬ができることを期待したいと思います。

患者さんが安心して療養生活ができる環境をつくるため支部活動に努力していきたいと思っています。今後とも山形県支部に、ご支援・ご協力をお願い申し上げます。本日はありがとうございました。

9月度理事会報告

◆理事会承認事項

1. 新入会員 河井直天さんの会報・資料委員会への配属を承認。
2. 「地区大会・姉妹クラブ交流会出席のご案内」の承認と中津RC様との姉妹クラブ交流会の会費3,000円を承認
3. Rotary広報誌 60冊 3,000円購入を承認。

◆報告事項

1. 8月31日の会員増強・危機管理セミナーには、青山会長、佐藤、金田君、谷口君の4名で参加してきました。
2. 9月7日(土)のイブニングRC創立20周年記念式典で、青山会長が挨拶に立ちます。
3. 9月8日(日)のイブニングRC創立20周年記念ゴルフコンペの参加者は、奥村君、金子君、丹野君、布施君の4名です。
4. 中津RC様は今回23名で越しになります。山形からは19名で中津RCへ行きます。
5. 大久保ガバナー事務所貸付金 2,901,050円は、2020年1月にご返金予定とのこと。

○本日出席・前回修正出席

	会員総数	出席義務会員数	出席会員数	出席率
本日	56名		29名	
前回修正	56名	53名	47名	88.68%
他クラブで メイクアップ された会員	(山形) 宮館 順治 遠藤 幸司 (地区セミナー) 青山治右衛門 佐藤 直人			

※本日の結果は2週間後に報告

※修正は2週間前の結果報告 出席会員数÷算出会員数=出席率

算出会員数とは? 出席義務会員+メイク免除会員の出席者

出席会員数とは? 出席義務会員の出席者+メイク免除会員の出席者+メイク会員